

2022年度「くしろ湿原ノロッコ号」のご利用状況について

2022年度「くしろ湿原ノロッコ号」の運行実績は以下のとおりです。本年度は4月29日から運行を開始し、運行期間中は地域のみなさまにご協力いただきながら、各種取り組みを実施することができました。

1. ご利用状況（釧路駅～塘路駅間、夕陽ノロッコ号・川湯温泉駅までの延長運転を含む）

	本年度実績	2019年度実績※1	増減	2019年度比率
運行日数(日)	135	140	-5	96.4%
運行本数(本)※2	388	495	-107	78.4%
乗車人数計(人)	49,245	85,596	-36,351	57.5%
1列車あたりの乗車人数(人)	126	172	-45	73.8%

※1 コロナ前の水準と比較するため、2019年度実績と比較しています。

※2 2往復運転は、2019年度が6月1日から9月23日までの計109日間、本年度が7月16日から9月19日までの計63日間で実施しています。

2. 運行期間中の取り組み

(1) 出発式の開催（4月29日）

運行初日には3年ぶりとなる出発式を開催しました。塘路駅では標茶町のみなさまによるお客様のお出迎えを実施していただきました。



(2) 川湯温泉駅までの延長運転（6月11日、10月8日）

エゾイソツツジが見頃を迎える6月と、紅葉を迎える10月に、川湯温泉駅までの延長運転を実施しました。車内では北海道標茶高等学校の生徒によるガイド実施や、標茶駅・川湯温泉駅の両駅では沿線のみなさまによるおもてなしを実施していただきました。



(3) 夕陽ノロッコ号運転（9月21日、22日）

今年3年目を迎えた夕陽ノロッコ号では、専用ヘッドマークとサボを装着して運転しました。天候に恵まれ、2日間計820名のお客様にご乗車いただきました。

